

# のり養殖通報 第9報

千葉県水産総合研究センター 東京湾漁業研究所  
千葉県農林水産技術会議 令和元年12月6日発行

## 【気象・海況】 好転の兆し！

- 水温 11月下旬から降下が始まり、現在は16℃台まで低下。10カ年平均並です(図1)。
- 栄養塩 充分量(表1)。表層と底層の差がないことから上下混合が活発化している状況です。
- 沖合水 黒潮は房総半島からやや離岸しました。
- 気象 ここ一ヶ月の気温は高め、降水量は多い、と予報(日本気象協会12/5)されています。

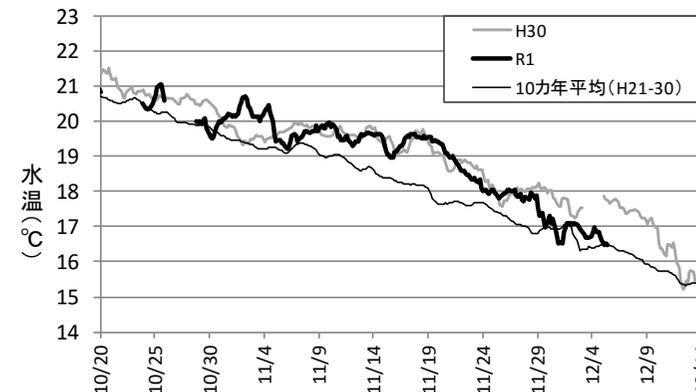


図1 新富津漁場(観測ブイ)の表層水温の推移

## 【養殖状況】

### ○千葉北部地区

支柱柵、ベタ漁場ともに伸び悩みや短縮化が発生しています。

### ○木更津地区

あかぐされ病が11月下旬に拡大しましたが、現在は落ち着き、摘採が進められています。

### ○富津地区

広範囲で疑似しろぐされ症が猛威を振るい、新富津漁場では11/3までにノリ網の全面撤去が行われました。その他の漁場では生産が行われていますが、品質低下及び病気蔓延防止の観点から生産見込みのない一部網の撤去が行われました。

## 【今後の留意点】

- 降水量は多めで予報されており、あかぐされ病が再び発生拡大する恐れがあります。活性処理や段線管理など先手を打って対策してください。
- 疑似しろぐされ症に対しては、病害追跡調査の結果を確認したうえで、冷凍網の出庫を検討してください。
- 短縮化の原因の一つである、クロダイやカモの食圧が強まっていますので、引き続き対策を講じて下さい。

表1 栄養塩(12/3-4 観測結果)  $\mu\text{g/L}$

	窒素		リン	
	表層	底層	表層	底層
船橋	555	546	45	45
木更津(BC)	481	489	40	41
富津ベタ	444	393	33	30
2海ほ下	339	331	27	26
大貫沖(10)	289	-	23	-